一般社団法人まどかこどもレグル

Annual Report 2024-2025

一般社団法人まどかこどもレグル

〒 270-1435 千葉県白井市清水口 3-22-1

TEL：**047-707-2973**（代表）　ホームページ：**https://regle.jp**

ご挨拶

日頃より「まどかこどもレグル」にあたたかいご支援とご協力をいただき、誠にありがとうございます。
2024 年度もたくさんのお力添えをいただいたおかげで、学童保育事業・自然教育事業・音楽療法事業・子ども第三の居場所事業ともに歩みを進めることができました。賛助会員、法人会員をはじめ、応援してくださる皆様に心より御礼申し上げます。
１年間の活動報告をまとめましたので、ご覧いただけますと幸いです。

2024 年 6 月、日本財団の助成を受けてまどか幼稚園の敷地内で準備を進めてきた新施設「CoMADO（こまど）」が開所し、当法人に子ども第三の居場所事業が新たな柱として加わることとなりました。
2023 年度は学童保育 ratoon をまどか幼稚園の空き教室に移設し、2024 年度は CoMADO の開設をきっかけに、音楽療法教室「おとのわ」も白井市での開室を開始しました。
これまで各事業はそれぞれの責任者が主体となり、異なる場所で運営しておりましたが、今後は事業間の連携を図るとともに、まどか幼稚園との協働関係も深めながら、より多くの子どもたちの力になれるよう努めたいと思います。

あらゆる取り組みにおいて、皆様からの心強いお力添えと、見守りながら応援してくださるお気持ちに日々支えられています。
新しい挑戦の機会をいただく中で自分の未熟さを痛感し、力及ばないことも多くあると感じておりますが、地域のつながりの中で子どもたちが見守られ、たくさんの出会いや経験を重ねて成長していく社会を目指して、今後も皆様のお力をお借りしながら私たちができることを増やし、努めてまいります。
これからも変わらぬご支援の程、よろしくお願い申し上げます。

一般社団法人まどかこどもレグル
代表理事 嶋本祐子

“ 時代 ” のものさし、“ 社会 ” のものさし、“ 大人 ” のものさし、“ 自然 ” のものさし、“ 世代 ” のものさし。私たちは日々、さまざまな「ものさし」に囲まれて生きています。いくつもの尺度とともに生きていくからこそ、たくさんの経験を通じてさまざまな価値観や個性に出会い、体感しながら、自分だけの「ものさし」を育んでほしい――そんな思いのもとで、まどかこどもレグルの事業を営んでいます。
あらためて、4 つの事業の概要をお知らせいたします。

自然教育 事業

事業の軸となるのは、「自然」や「農業」、そして「地域」とつながること。専門家による自然観察会や、生きもののすみかであるビオトープづくりなど、自然や農業に触れる体験を通して豊かな感性や情緒、創造力を育んでいきます。地域での活動を通じて “ 子育て世代 ” と “ 地域に根ざす団体や行政 ” とをつなげ、自然や農業への興味関心を醸成しながら、人も自然も健やかな地域社会の実現を目指します。

学童保育事業 ratoon

たくさんの「好き」や「わくわく」が芽吹きはじめる小学生時代。心と体を存分に使って成功や失敗を経験しながら、一人ひとりの “ やりたい ” を叶え、生み出せる場所を目指しています。活動を通じてアイデアを形にする面白さや、思いを伝える大切さを体感できる機会も提供しています。また、多様な大人との交流も積極的に取り入れ、大人や地域とつながりながら豊かな心と原動力を育む場をつくっています。

音楽療法事業 「おとのわ」

障がいや発達に不安のある子どものための音楽療法教室として、悩みや状況に合わせたプログラムを設定し、発達の促進やコミュニケーションの向上、発声や発語の促し、社会性の習得など、多面的な視点からのアプローチで子どもの可能性を広げていきます。好きなことや夢中になれることを見つけたり、自由に表現する楽しさを知ったりと、さまざまな感覚や感情を知り、経験することを大切にしています。

子ども第三の居場所事業 CoMADO

2023 年度に日本財団の助成をいただき、2024 年度に子ども第三の居場所「CoMADO」を開設。まどかこどもレグルに 4 つめの事業として加わりました。家庭でも学校でもない第三の居場所として、子どもたちが安心して過ごし、さまざまな人と出会い、つながり、見守られながら成長できる場を目指し、地域の力をお借りしながら白井らしい居場所をつくります。

自然教育

事　業

Nature education

自然教育事業では、自然や農業に触れる体験を通じて子どもたちの感性や創造力を育むとともに、幅広い世代の方とのつながりを育むことを目指して活動しています。
2024 年度も、国指定重要文化財である滝田家住宅にお住いの瀧田さんのご厚意により白井市平塚の里山（レグルの森）を使わせていただき、４月にはたけのこ掘りを行いました。近隣にお住まいのご家族から県外の方までご参加いただき、春の里山を味わいました。たけのこはまどか幼稚園の食育活動や、つばめ食堂でも活用させていただきました。
けやき台多目的広場では引き続きビオトープの管理を行い、季節の自然体験活動として春の苗づくり、初夏の田植え、夏のナイトツアー、秋の稲刈り、冬のしめ縄づくりなど、白井市の子どもたちや保護者の方々にご参加いただきました。ナイトツアーでは、神崎川を守るしろい八幡溜の会のご協力をいただき、保全されている湿地や古代米田んぼの観察も行いました。
また、白井市と印西市にまたがる谷田武西自然環境保全地区で、谷田武西原っぱと森の会が主催（協力：東邦大学、印西市、白井市）として継続されている「子ども里山学校」にも協力団体として携わる機会をいただきました。
そして、9 月には白井市景観とみどりの基本計画キックオフシンポジウムにて、白井市の自然体験活動の事例としてまどかこどもレグルの取り組みを紹介する機会をいただきました。
長年素晴らしい環境保全活動や情報発信をおこなわれている団体の皆様から学びながら、地域の自然や歴史を知り、地域に根差した取り組みを継続し、自然の魅力を多くの人に伝えられるよう努めたいと思います。

活動実績

開催日	内容	参加人数
2024 年 4 月 27 日	春の里山でたけのこ探し（白井市平塚の里山／レグルの森）	28 人
5 月 11 日	けやき台多目的広場　春のしぜんと田んぼのじゅんび （共催：白井市・まどか幼稚園）	38 人
6 月　8 日	けやき台多目的広場　初夏のしぜんと田植え （共催：白井市・まどか幼稚園）	40 人
9 月 15 日	西白井のナイトツアー （共催：白井市・まどか幼稚園・神崎川を守るしろい八幡溜の会）	30 人
9 月 22 日	けやき台多目的広場　秋のしぜんと稲刈り （共催：白井市・まどか幼稚園）	39 人
12 月　8 日	けやき台多目的広場　冬のしぜんとわらしごと （共催：白井市・まどか幼稚園）	33 人

活動の様子

苗づくり





田植え





ナイトツアー




たけのこ掘り




稲刈り







冬のしめ縄づくり



学童保育事業

ratoon

After-school care

2024 年度の ratoon は「自然・食育・製作」の 3 本の柱を中心に、これまでと変わらず、「子どもたちが安心して過ごせる居場所づくり」を目指して、日々子どもたちとさまざまな活動をして過ごしてきました。
自然活動では、春にはレグルの森に出かけ、たけのこ掘りに挑戦したり、恒例の稲作活動にも取り組んだりしました。猛暑日が多かったこともあり、収穫は 20kg と前年度よりも少なくなりましたが、みんなで収穫した大事なお米は稲刈りに参加してくださったご家庭にお裾分けし、ratoon でもおにぎりにして味わうことができました。

食育活動では、2024 度より開設した CoMADO にて栄養士資格を持つ職員と、定期的に季節の食材を使った調理体験などの活動を行ってきました。すると子どもたちから「長期休みにお弁当をつくってほしい」という要望が。子どもたちのリクエストに応えるべく、春休みの 2 日間で「CoMADO 弁当」として昼食提供を行いました。保護者の方のお弁当をつくる負担を減らし、栄養満点で出来立てのあたたかいお弁当を提供する試みは子どもたちから大人気！　みんなペロリと完食していました。2025 年度も引き続き実施していきたいと思っています。

製作活動では、年度始めにとても大きなダンボールを使ってダンボールハウスづくりに挑戦しました。「家をつくるには柱が必要だよね！」「入り口にポストもつくろう！」など、子どもたちが協力してつくりあげ、自然とつながりの輪もできていました。
夏休みには、「お寺に泊まろう」で鉛筆工場を訪問。工場からいただいた鉛筆廃材を使って何がつくれるだろう？と考え、ログハウスやスカイツリーなどの大作をつくる子どもたちの姿が見られました。誰かが製作を始めると、「自分もやってみたい！」と刺激を受け、挑戦する気持ちが芽生える子どもたちがたくさんいました。

また、2024 度もイベント開催時にはたくさんの子どもたちが参加してくれました。
恒例の ratoon キャンプでは神奈川県のキャンプ場へ！　お天気にも恵まれ、川遊びやアウトドアを満喫することができました。春の ratoon 遠足では茨城県の宝篋山へ山登りに挑戦！　途中には難所も多々ありましたが、出発前に「頑張るぞ！　おー！」のかけ声で一致団結し、お互いに励まし合いながら無事頂上に到達できました。

そして、2024 年度は 6 年生が下級生をたくさんサポートしてくれた 1 年間でもありました。
特にイベントでは、低学年の子どもたちの面倒をよく見てくれるなど頼もしい姿がたくさん見られ、異なる年齢のつながりの大切さを感じる場面がたくさんありました。
2025 年 2 月には、6 年生の発案で卒業旅行を実施。八景島シーパラダイスと浅草へ出かけました。6 年間通ってくれた子どもたちとの卒業旅行は、職員にとってもとても思い出深いイベントとなりました。6 年生の ratoon 最終日には、ratoon で卒業式を実施。下級生たちは、たくさんお世話になった 6 年生へのお祝いの言葉や司会の役割などにすすんで立候補し、とてもあたたかい卒業式になりました。
2025 年度が始まると、「今度は僕が上級生になったから」と、自分がかつて 6 年生にしてもらったようにお兄さん、お姉さんらしく振舞ってくれる子どもたちもいます。2024 年度は子どもと職員、子どもと子どもがつながりあうことの大切さを改めて感じた 1 年となりました。
これからも引き続き、子どもたちにとって安心して過ごすことができる居場所づくりに努めていきたいと思います。

活動実績

開催日	内容	参加人数
2024 年 6 月 2 日	親子で田植え会	35 人
7 月 25 日 ～ 26 日	ratoon キャンプ	22 人
8 月 26 日 ～ 27 日	お寺に泊まろう	17 人
9 月 23 日	親子で稲刈り会	38 人
11 月 16 日	秋の ratoon 遠足 首都高外郭放水路	14 人
12 月 7 日	レグルの森たき火デイキャンプ	16 人
2025 年 2 月 22 日 ～ 23 日	ratoon 卒業旅行	9 人
3 月 22 日	春の ratoon 遠足＠宝篋山	12 人

利用者・会費の推移

	延べ利用者数（前年度）	会費
2024 年 4 月	338 人（312 人）	1,202,400 円
5 月	339 人（326 人）	823,600 円
6 月	306 人（342 人）	855,700 円
7 月	324 人（273 人）	1,529,800 円
8 月	243 人（265 人）	1,347,500 円
9 月	297 人（280 人）	784,100 円
10 月	319 人（291 人）	780,300 円
11 月	289 人（255 人）	851,250 円
12 月	269 人（254 人）	799,200 円
2025 年 1 月	270 人（238 人）	744,200 円
2 月	246 人（255 人）	906,800 円
3 月	265 人（252 人）	930,240 円

活動の様子











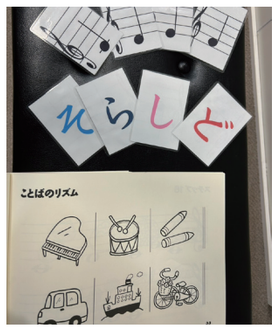

音楽療法事業
「おとのわ」

Music therapy

音楽療法事業では、今年度も新たなお子さまとの出会いに恵まれ、継続してくださっている方々を含め、皆様とともにいいスタートを切ることができました。
2024 年 10 月からは新施設「CoMADO」でもおとのわの活動を開始し、さらに活動範囲が広がることで、より多くのお子さまと音楽を楽しむことができるようになりました。
年度初めは、進学・進級や引越しなど生活の中で特に大きな環境変化が増える時期です。お子さまも、新しい環境に慣れるまでは気持ちが不安定になることも多く、目に見えない不安や緊張と戦い、乗り越えながら過ごしてきたことと思います。
そんな中でも、「おとのわ」はいつでも変わらない安心できる場所としてあり続けることを大切にしています。いつもの音楽、落ち着く音色の楽器、大好きな歌など、音楽を通じて心の安定を取り戻し、言葉にできないモヤモヤや不安な気持ちを思いのままに発散しながら、気持ちが落ち着かないときの対処法を時間をかけて一緒に見つけていきます。

また、お子さまの成長とともに活動内容も少しずつステップアップしています。
例えば、好きな曲で自由に楽器を鳴らすのももちろん楽しいのですが、次の段階として、ひとつの楽器を一緒に鳴らしたり、音楽を良く聞いて同じテンポで鳴らしたりすることで、「ひとりで楽しい」から「一緒に楽しい」に楽しみ方が変わっていきます。
少し視野を広げて「自分以外の誰か」を意識できるようになることで、自発的なアイコンタクトやコミュニケーションが増え、人とかかわることの楽しさ、ときには難しさにも気づくことができ、少しずつ自分なりのコミュニケーション方法を獲得していくことができます。

高学年の保護者の方からは「子どもが将来大人になったときに、趣味のひとつとしてピアノを楽しめるようになったら嬉しい」「教室以外の場所でピアノを見つけたときに、さらっと弾ける定番の１曲が持てたら嬉しい」などのお声を多くいただきました。
その目標に向け、今年度からはピアノの練習にも力を入れていきました。正しい手の形を覚えるために柔らかいゴムボールを使い、ボールを軽く握った形で鍵盤に置く練習や、知育玩具のプッシュポップを使って指の動きを１本ずつコントロールする練習など、お子さま一人ひとりに合ったやり方を探しながら進めています。これまで難しかったことができるようなってくると、お子さまの表情にも自信が見られ、その顔つきからも確かな成長が感じられます。
これからも、お子さまの「たのしい！　やってみたい！」という気持ちを大切に、新しいことにも楽しんで挑戦していけたら嬉しいです。






個別セッション推移

開催日	実施回数	セッション料
2024 年 4 月	49 回	204,000 円
5 月	48 回	200,000 円
6 月	47 回（体験 2 件）	204,000 円
7 月	48 回	200,000 円
8 月	49 回（体験 2 件）	196,000 円
9 月	50 回	200,000 円
10 月	51 回（体験 2 件）	202,000 円
11 月	51 回	204,000 円
12 月	50 回（体験 1 件）	196,000 円
2025 年 1 月	50 回	208,000 円
2 月	48 回	188,000 円
3 月	50 回	216,000 円

新規利用者数

	人数
2024 年 4 月	0 人
5 月	0 人
6 月	0 人
7 月	0 人
8 月	1 人
9 月	1 人
10 月	0 人
11 月	1 人
12 月	0 人
2025 年 1 月	0 人
2 月	0 人
3 月	0 人

利用者の声

「本人の性格や特性的に初めてのことに挑戦することが苦手なのですが、今年度は今までで一番の成長を感じることができ、自分から新しいことをやってみよう！という気持ちになれたことは本当に嬉しい限りです」（小２・男児）

「本人が、学校の授業で音楽が一番好き！と言うようになり、学校の先生からも、音楽の時間はいつも真剣に取り組んでいて初めての曲でも楽器やリズムを上手に奏でられていると言われました！」（小２・男児）

「おとのわに通い出して、指示の理解や意思疎通が音楽を通して少しずつできるようになり、成長を感じています」（小６・男児）

「学校の音楽の時間は周りについていくのが難しく、本人の中で苦痛になっているようですが、おとのわの時間はいつも楽しみにしています。音楽の楽しさを思い切り感じられる場所ができて嬉しいです」（小４・男児）

「家では自分でつくった歌を歌ってくれることが増え、自由な気持ちでものを作り出すことができるようになったのだな、と感じています」（小２・男児）

子ども第三の居場所事業
CoMADO

Third Place

2023 年度から日本財団の助成をいただき、まどか幼稚園の敷地内で開設準備を進めてきた子ども第三の居場所事業。2024 年 5 月に新施設「CoMADO（こまど）」が完成しました。
5 月 25 日には子ども第三の居場所事業運営開始前の節目として、開所式をおこないました。開所式では白井市長の笠井様、白井市教育委員会教育長の井上様よりご祝辞を頂戴し、日本財団の金子様よりご挨拶をいただきました。開所式後の内覧会には自治会の皆様や、近隣にお住いの皆様もお忙しい中足をお運びいただきました。
当日の様子は、情報掲載サイト「しろいまっち」に詳しい記事をご掲載いただきました。

6 月はプレオープン期間として週 1 日開室し、7 月からは週 3 日（火・水・木）放課後の時間に、子どもから大人まで利用可能な「いこい時間」として開室しました。小学生を中心とした多くの子どもたちが立ち寄り、利用者人数が 30 人を超える日も多くありました。七夕や十五夜といった季節の装飾や体験活動、夏休み期間中にはおやつづくりやおにぎりバイキング、かき氷屋さん、手づくり菓子の販売を行いました。
10 月と 11 月には、小学生の子どもたちだけで夕食を一緒に食べる「こまど de ごはん」を開催し、旬の食材を使った食事を提供しました。秋から週 1 回ほど放課後の開室時間中におやつ販売も開始し、季節とともに変わっていくおやつを楽しみに来てくれる子どもたちや、CoMADO に興味を持って足をとめてくださる地域の方が増えました。

2024 年度は放課後のいこい時間のみ開室しましたが、2025 年度は学校に行くことが難しい子どものための時間や、夕食を一緒に食べられる夜の時間の開室を開始します。私たちにとって初めての試みが多く、至らないことも数多くあると思いますが、白井市・教育機関・子どもの支援にかかわる専門の方々・地域の皆様のお力をお借りしながら、CoMADO が学校でも家庭でもない、子どもたちの居場所になれるよう、地域に合った子ども第三の居場所事業の形を考えていきたいと思います。

資金調達

2024 年度は、日本財団子ども第三の居場所事業の助成を受けて開設・運営いたしました。

子ども 第三の居場所

Supported by 日本財団 THE NIPPON FOUNDATION

活動実績

開催日	内容	延べ利用者数
2024 年 5 月 25 日	CoMADO 開所式	60 人
6 月	プレオープン　週 1 日放課後の居場所	120 人
7 月	週 3 日放課後の居場所（いこい時間）・七夕	350 人
8 月	週 3 日放課後の居場所（いこい時間） 夏のイベント（お菓子販売・かき氷屋さん・おやつづくり・おにぎりバイキング）	250 人
9 月	週 3 日放課後の居場所（いこい時間）・十五夜	300 人
10 月	週 3 日放課後の居場所（いこい時間）・ ハロウィン・こまど de ごはん・てとてとサロン	340 人
11 月	週 3 日放課後の居場所（いこい時間）・こまど de ごはん・ こまどおやつ販売・てとてとサロン	270 人
12 月	週 3 日放課後の居場所（いこい時間）・クリスマス・ こまどおやつ販売・てとてとサロン	199 人
2025 年 1 月	週 3 日放課後の居場所（いこい時間）・こまどおやつ販売・てとてとサロン	201 人
2 月	週 3 日放課後の居場所（いこい時間）・こまどおやつ販売・てとてとサロン	145 人
3 月	週 3 日放課後の居場所（いこい時間）・こまどおやつ販売・てとてとサロン	134 人

※ 6 月～ 9 月の延べ利用者数は平均利用者数から算出しています。

活動の様子














てとてとサロンの紹介



CoMADO が大人の方も立ち寄りやすい場所になっていけるように、10 月から月 1 回のハンドセラピー「てとてとサロン」を開始しました。つばめ食堂のボランティアとしてご協力いただいている女性の方がハンドセラピストの資格を活かして、開室時間中の CoMADO の一角で、日々頑張る方々にリラックスの時間を提供してくださっています。開催日については、職員までお問い合わせください。

まどかこどもレグルの食育活動

まどかこどもレグルでは、子どもたちの心と体を健やかに育む食育活動を大切にしています。
学童保育 ratoon や自然教育事業では、これまでお米づくりや調理、旬を味わう体験活動などを継続して行なってきましたが、2024 年度から栄養士の資格を持つスタッフが加わり、今まで以上に充実した食育活動を行えるようになりました。
2024 年度の新しい食育の取り組みの中から、今回は CoMADO での「おやつ販売」と、ratoon の子どもたちに提供した「CoMADO 弁当」をご紹介します。

おやつ販売

物価高騰、食の安全、食文化など、食を取り巻く状況は日々変わっていますが、子どもたちが季節を感じられる食材を使い、行事を意識したお菓子や料理はもちろん、安価で体にやさしい分量の手づくりおやつを提供できたら、食育に加えて食べることの楽しさも伝えられるという思いから販売を始めました。
「次はこのおやつを食べたいから CoMADO に行くね」と言ってくれる子どもも増え、笑顔で伝えてくれる「おいしい！」の言葉に毎回あたたかい気持ちになります。






CoMADO弁当





学童保育 ratoon でも手づくりのご飯を食べてもらいたいという思いから、長期休み中の昼食として「CoMADO 弁当」をつくりました。食べることは体の健康の維持・促進だけでなく、おいしいものを食べることで心の安らぎも生まれます。家族や友だちとのコミュニケーションの場となり、食べものへの関心が高まり、さまざまな栄養もとりやすくなります。
今後は ratoon だけでなく、食を通じて地域の方々ともつながるきっかけになるようなお弁当になれたら嬉しいです。

しろいの食育食堂 つばめ食堂

いつもなら出会わないような人と出会い、誰かと一緒に食事をとることを楽しみ、季節を感じ、農作物や食材への関心を育む。世代にかかわらず、さまざまな方にお越しいただける食育食堂になることを目指して 2023 年から始めたつばめ食堂は月 1 回の頻度で開催を続け、2025 年 1 月に 2 周年を迎えることができました。
近隣の農家さんや飲食店、農産物販売店、お世話になっている方々から野菜やお米のご提供をいただき、毎月ボランティアとしてかかわってくださるスタッフの皆さんと体に優しい旬を感じる料理を準備しています。
つばめ食堂の立ち上げからメニューの検討、食材の提供、調理まで全面的に協力し併走し続けてくださった「ひまわりオーガニックファーム」（白井市神々廻）は、2024 年 7 月に閉園されましたが、谷口さんご家族は変わらず「医食同源」の考えを大切に、つばめ食堂を続けてくださっています。

まどか幼稚園のキッチンを調理の場、ホールを食事の場としてお借りしていましたが、2024 年夏からは CoMADO での開催を開始しました。毎回 1 ～ 2 組は初参加の方がいらっしゃいます。苦手な食材が多い子や、食べることに集中するのが難しい子も、「つばめ食堂では食事を楽しみ、食べられる種類や量が増える」と嬉しいお言葉をいただけることもありました。
旬の食材を使った料理と協力してくださる皆さんのあたたかいお気持ちを、これからも子どもたちや地域の方に届けていきたいと思います。

活動実績











資金調達

生活クラブ虹の街「こども食堂基金」の助成を受け、運営費の一部を支援いただきました。

会費・寄付について

子どもたちの心にしなやかな「ものさし」を育む日々の活動は、私たちの思いに共感してくださる皆様からのご協力によって成り立っています。皆様のご支援が、子どもたちの未来を支える力となります。
ぜひ 2025 年度も引き続きお力添えをお願いいたします。

サポーター（個人会員／法人会員）は、1 年ごとの更新となります。2025 年度もサポーターとしてご支援いただける方は、お手数ですが下記 QR コードや銀行振込、またはホームページよりお手続きをお願いいたします。

サポーターを継続する

個人会員様、法人会員様ともに、引き続きサポーターとしてご支援いただける場合は、こちらの QR コードよりクレジットカードにてお支払いいただけます。

寄付をする

銀行振込または下記の QR コードよりクレジットカード決済でのお手続きが可能です。

銀行振込をご希望の場合

サポーターの継続や寄付は下記口座宛の銀行振込でも受け付けております。

京葉銀行　白井支店
普通口座　8022641
一般社団法人
まどかこどもレグル

皆様からのご支援で実現できること

子どもたちの体験の機会を増やす

子どもにとって多様な体験は、豊かな人間性や自ら学び考える力などの「生きる力」を育む上でとても大切です。近年はさまざまな要因により体験の機会が減少傾向にあり、機会に恵まれている子どもとそうでない子どもの間に生まれる体験格差も課題として取り上げられるようになりました。
まどかこどもレグルでは、子どもたちの背景にかかわらず体験の機会を提供できるよう、いただいたご支援により自然や食、交流にかかわる体験活動を無償または低額で実施しています。





子どもたちの居場所をつくる

居心地がいいと思える場所や時間、人との関係性。居場所は心の安定と健やかな成長を支えてくれる大切なものです。まどかこどもレグルでは、子どもたちが過ごす場所や、過ごし方の選択肢、新しい人との出会いや交流のきっかけをつくることで、子どもたちの居場所の一端を担えるように、放課後の時間に自由に立ち寄れる施設 CoMADO の運営や、体験活動を企画しています。

団体や個人と連携・協力して、地域の課題解決に取り組む

活動拠点である千葉県白井市や近隣の市町村には、自然環境の保全及び子どもの自然体験や子育て支援などに携わられている団体や個人の方が多くいらっしゃいます。まどかこどもレグルもその一助となれるよう連携・協力し、地域の課題解決を図ります。



2025年度の予定

4月
- 春のたけのこ掘り（自然教育事業／レグルの森）

5月
- 春の自然観察と田んぼの準備
  （自然教育事業／けやき台多目的広場ビオトープ）
- 初夏の自然観察と田植え
  （自然教育事業／けやき台多目的広場ビオトープ）
- ratoon お米づくり　田植え（学童保育事業）

6月
- ratoon 親子イベント（学童保育事業）

7月
- ratoon キャンプ（学童保育事業）

8月
- ratoon お寺に泊まろう（学童保育事業）
- 西白井ナイトツアー
  （自然教育事業／けやき台多目的広場ビオトープ）

9月
- 秋の自然観察と稲刈り
  （自然教育事業／けやき台多目的広場ビオトープ）

10月
- ratoon お米づくり　稲刈り（学童保育事業）

11月
- 秋の ratoon 遠足（学童保育事業）
- 入会説明会（学童保育事業）
- 秋の里山イベント（自然教育事業／レグルの森）

12月
- 冬の自然観察とわらしごと
  （自然教育事業／けやき台多目的広場ビオトープ）

1月
- 新入会児童向け体験会（学童保育事業）

3月
- 春の ratoon 遠足（学童保育事業）

その他の取り組み

- 白井市での音楽療法事業の実施（音楽療法事業）
- 「子ども第三の居場所」コミュニティモデルの運営（日本財団助成事業）
- 毎月１回　つばめ食堂

これらの取り組みの準備や運営、「レグルの森」をはじめとした活動場所の環境整備などにご協力いただける方を「レグルの輪」メンバーとして随時募集しています。地域の未来を描きながら、皆さんとともに歩んでいけたら嬉しいです。

「レグルの輪」メンバー登録はこちら➡